

一般質問(文責は質問者)

市政を問う

新型インフルエンザの拡大防止を



菊池 民彌 議員 (正心会)

今後、養蜂農家等関係機関との情報共有をしていく。

問 新型インフルエンザの対応策と、今後の拡大防止と重症化の防止策は。

問 花粉交配用ミツバチ不足の対応は。

答 国内発生を受け警戒本部を設置。感染者確認後、対策本部に切り替えた。公

重症化防止の徹底を図る。

問 初代市長としての市政運営の検証とその評価を問う。

答 公平・公正・公開を

基本に、市民協働による「永遠の日本のふるさと遠野」のまちづくりに取り組んだ。宮守町の雇用、産業振興等に取組む。合併協定項目の事務事業調整では全119事業中115事業の調整が完了し、残り4事業は本年度完了の

見通し。後期計画は不透明な社会・経済情勢を見据え計画策定に努める。

問 中学校再編成時期について

答 同時期スタートには変

わりない。今後の話し合い次第では、一部先行実施も選択肢の一つだ。

問 全国学力テストの実施結果について問う。

答 本市の正答率は、小6は全国平均、県平均に比較

総合計画前期基本計画の成果と課題について



菊池 充 議員 (無党派)

問 人口減少対策について

答 今後も人口減少は進むと予想されるが、歯止めをかける為に少子化対策を含めた総合的な政策としての

わらすこプランの目標について

問 一次産業の振興対策について

答 農業生産100億円達成ア

題となっている木工団地の振興についても示す。

問 宮守町の町づくり対策について

答 合併後、CATVの整備、デマンド方式によるバス運行、3地区への児童クラブの整備等町づくりに取組んできた。宮守地域まちづくり会議の報告書では、住民の健康づくりの為に施設整備、雇用対策、遠野ブランドを生かした農業の振

興、情報ビジネス校の利活用、商店街の活性化、少子高齢化社会の中での地域づくりのあり方、などが課題に挙げられている。

その他の質問

林道整備について

して好ましい結果だったが、中3については課題を残す結果だった。